

日本国内最大のセキュリティコンテスト「SECCON 2013」を実施

～8月を皮切りに全国10箇所で地方大会を、3月に東京で全国大会を実施～

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（事務局：東京都港区、会長：田中英彦、以下「JNSA」）は、日本における最大規模のCTF大会^{※1}である「SECCON 2013」の実施計画をまとめ、本日公表しました。SECCON 2013は、昨年度にJNSAが学生を対象に実施した大会に、同じく昨年度経済産業省が社会人向けに実施した「CTFチャレンジジャパン」を融合し、所属や年齢を問わず、学生から社会人まで参加できる日本最大の「ハッカー大会」を目指します。地方大会の初回は、8月の関東大会（パシフィコ横浜）で行い、7月から参加申込みを受け付けます。

■セキュリティコンテスト「SECCON 2013」について

主催 SECCON 実行委員会（NPO 日本ネットワークセキュリティ協会）

実施期間 2013年8月から2014年3月まで

地方大会 全国10箇所程度（北海道、東北、北陸、信州、中部、関東、関西、四国、九州など）

全国大会 東京で開催（各地方大会の優勝チームとオンライン予選大会通過チームを招待）

■コンテスト開催の背景と目的

サイバー攻撃やマルウェア^{※2}感染など、情報セキュリティを脅かす事件・事象が近年相次いで発生しており、あらゆる企業・組織が深刻な被害に遭う危険にさらされています。日々悪質化するこのような攻撃から企業・組織を防御するためには、優秀な情報セキュリティ技術者の育成とスキルの高度化が不可欠となっていますが、欧米やアジア地域等のICT先進国においては、多様な人材を掘り起こすための様々なCTF大会が実施されています。これらの大会は、一定のルールの下で、情報システムに対する攻撃技術や解析能力を競うものですが、情報セキュリティに関する知識のほか、経験に基づいた深い理解があってはじめて好成績が得られるようになっています。

■協賛企業の募集

JNSAでは、このような取組みを日本でも本格的に始動させるために、関係省庁・組織から協力をいただくほか、民間企業から広く協賛を募り、SECCON 2013を運営します。昨年度のSECCON CTFとCTFチャレンジジャパンの実績^{※3}から、400人以上の参加者を見込みます。

JNSAでは、SECCONの実施を継続していくことで、我が国における情報セキュリティ人材のすそ野の拡大、レベルアップが図られ、グローバルにおいても第一線で活躍することのできる人材の輩出を期待するとともに、本活動をご支援いただける協賛企業を継続的に募集します。

スポンサーメニューをご用意しておりますので、詳細はJNSA事務局（sec@jnsa.org）までお問い合わせください。

※1 CTF 大会：

CTF (Capture The Flag) とは、サーバに保存された情報を旗 (Flag) に見立てて、コンピュータスキルを駆使しながら取得する早さや個数を競い合う形式のコンテスト。ファイルの解析や暗号解読といった出題を解く形式や、参加者同士が攻撃・防御をする攻防戦形式の CTF もあります。毎年ラスベガスで開催される DEFCON が有名。近年、CTF が人材育成の場として活用されるようになってきています。

※2 マルウェア：

コンピュータウィルスやワーム等、悪意のある不正なソフトウェアの総称です。

※3 2012 年度の実績は下記のとおりです。

■SECCON CTF (NPO 日本ネットワークセキュリティ協会)

全国 4 か所 (九州、関東、関西、横浜) での予選会および上位 10 チームを招待しての全国大会を実施。参加チーム：38 (160 人) ※対象：学生あるいは 22 歳以下

■CTF チャレンジジャパン 2012 (経済産業省委託事業)

全国 4 か所 (福岡、大阪、東京、仙台) での予選会および上位 9 チームを招待しての決勝大会を実施。参加チーム：46 (166 人) ※対象：社会人および 23 歳以上の学生

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会 事務局 林・坂内

TEL : 03-3519-6440 E-mail : sec@jnsa.org

セキュリティコンテスト「SECCON 2013」実施概要

■主催：SECCON 実行委員会（特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会）

■後援：情報セキュリティ政策会議（内閣官房情報セキュリティセンター）

総務省

文部科学省

経済産業省

警察庁

独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）

独立行政法人 情報通信研究機構（NICT）

一般社団法人 日本経済団体連合会（経団連）

一般財団法人 日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）

■協賛：(ISC)² Japan

SCSK 株式会社

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社

株式会社カスペルスキー

グリーン株式会社

サイボウズ株式会社

さくらインターネット株式会社

株式会社ディアイティ

テンプスタッフ・テクノロジー株式会社

トレンドマイクロ株式会社

日本アイ・ビー・エム株式会社

一般財団法人 日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）

日本電気株式会社

株式会社ラック

※五十音順、2013年6月6日現在

■協力：株式会社 Eyes, JAPAN

株式会社インテック

ネットエージェント株式会社

一般社団法人 LOCAL

I/O 工学社

@IT

ScanNetSecurity

niconico（株式会社ドワンゴ）

※協賛・協力企業様、引き続き募集中

■参加対象者：

情報セキュリティ技術に興味のある学生、社会人（年齢不問）

■大会プログラム概要：

1回の開催におけるプログラムは、概ね以下のとおりです。

地方大会の開催場所に応じてタイムスケジュールは変更となる場合があります。

開催時間：9:30～20:00（予定）

9:30 - 10:00	受付・ルール説明
10:00 - 18:00	競技
18:00 - 18:30	表彰式
18:30 - 20:00	懇親会

定 員：各予選会 40 名（1 チーム：4 人）程度、参加費無料

競技形式：スコアサーバから出題される問題を解き、チーム戦で得点を競います。

サービスアタックなどサーバの脆弱性を探す問題も含まれます。

出題ジャンル：ファイル解析（バイナリ）、OS、暗号、フォレンジック、
ネットワーク、Web、プログラミング、トリビア 等

■開催スケジュール（予定）：

日程	開催地域	会場
8月22日～23日	関東（横浜）	パシフィコ横浜（CEDEC CHALLENGE）
10月5日～6日	甲信越（長野）	信州大学工学部
10月5日～6日	九州（福岡）	九州工業大学情報工学部
10月20日	四国（香川）	香川大学総合情報センター
11月9日～10日	東北（福島）	福島県内
11月30日～12月1日	北海道（札幌）	札幌市内
11月30日～12月1日	北陸（富山）	インテックビル「タワー111」
12月14日～15日	東海（名古屋）	ウインクあいち
12月14日～15日	関西（大阪）	マイドームおおさか
1月25日～26日	オンライン予選会	情報セキュリティ大学院大学
3月1日～2日	全国大会（東京）	東京電機大学

※日程・会場は変更の可能性があります。

【ご参考】

● 特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)について

2000年4月に任意団体として発足し、2001年5月、特定非営利活動法人(NPO)として認可。ネットワーク・セキュリティ製品を提供しているベンダー、システムインテグレータ、インターネットプロバイダーなどネットワークセキュリティシステムに携わるベンダーが結集して、ネットワーク・セキュリティの必要性を社会にアピールし、かつ諸問題を解決していく場として、2001年7月より活動を開始。

JNSAは、日本の情報セキュリティを守る企業の先駆的な集まりとして、これまで様々な活動を通じて我が国の情報セキュリティに貢献してまいりました。特に、広く使われている統計情報を提供したり、また様々なノウハウ集、対処手法などを関係者が知恵を寄せ合って作る、最近課題のワークショップや勉強会、更には情報セキュリティの啓発セミナーを開催するなど、広範で活発な活動を行っています。

<http://www.jnsa.org/>

● SECCON 実行委員会について

SECCON 実行委員会は、日本全体のセキュリティ技術の底上げと世界に通用するセキュリティ人材の発掘・育成をはかる目的で、業界を先導する各有志が集まり JNSA 内で活動をしています。SECCON では、攻撃と防御の両方の視点を含むセキュリティの総合力を試すハッキングコンテスト CTF (Capture the Flag)や、あるテーマにあわせてプログラムを作成して披露するプログラミングコンテスト「ハッカソン」などを開催してきました。今年度は開催場所と規模を拡大し、多種多様なセキュリティコンテストを企画・実施して参ります。

<http://www.seccon.jp/>